
キスが無くても

名無し

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

キスが無くても

【Nコード】

N7043J

【作者名】

名無し

【あらすじ】

好きな人に告白して振られちゃった人の話です。

人生初めての告白をして、私は振られた。

小学校からの同級生で、とにかく良い人で。怒った所を見た事が無いし、あの人の言う悪口を聞いた事も無い。私なんかと違って、誰からも愛される人で、いつだって笑顔が眩しい。

「友達で居たいな。」

やっぱり、と妙に納得した。この人が恋愛に興味が無いのは、何となく感付いてはいた。それに、自分に性的魅力が無い事にも。だけど、私はこの人と、ずっと一緒に居たい。そう思ったのは、この人が初めてだから。

「他に、好きな人が居るの？」

「ううん、違うけれど……」

と言ったとき、二人とも黙り込んだ。

私は、この人に何を期待しているのだろう。デートをしたい？一緒にお茶をしたい？映画を見たい？買い物？キス、それともセックス？

どれでもない。ただ単に、一緒に居たいだけ。それが先ず、何よりも先に立つ。

「部活……」そう、部活にね、集中したい。」

思い付いたように、付け足す。私は単に自分が可哀想で、憧れの人を問いたです。

「魅力が無いのかな。」

私に、とでも言うかのように、胸に手を当てる。この優しい人は、慌てて否定する。

「うっん、違うよ。そういう事じゃなくて…」

愛ってなんだろう、と時たま、空を見ながら考える。

例えば、ここに娼婦が居る。娼婦はお金を貰って体を売る。男はお金を払ってセックスする権利を買う。それって、女にバッグやワンピース、ブーツなんかを買ってやって、見返りといった感じに体を要求する男、そういったカップルと、何が違うのだろうか？

私は、あの人とは、そういう関係でありたくない。ただ、ずっと一緒に居たい。傍に居たい。話をしたい。

ばつが悪くて、どっちも黙っている。

そもそも私も、こういう恋愛沙汰には疎い方で、相手だって驚いている。急に、どうして？とか、思っているだろう。

「勉強…」

ぽつりと、魅力的な唇から、言葉がこぼれる。

「大学、行くんでしょ？だから恋愛より、勉強に集中した方が…」
確かに、そうだけれど。ただ、あなたの事が好きなんです。

「んん…」

少し、難しそうな顔をする。困らせるつもりは無かったのだけれど。

付き合ってください。

そうは言っただけれど、別に恋人とか、そういう間柄になる事を求めている訳では無いのかもしれない。…そもそも恋人が居た経験がないから、よくは分からないけれど。

友情の延長…それこそ、友達以上恋人未満、そんな関係になりたくて、私は告白したのかもしれない。あなたが好きです。素朴で、純粹で、輝いていて…

…でも、友情の延長に恋愛が無いと言う事は、今はっきりと分かった。

「友達。」

小さな声で、私は呟く。

「うん？」

よく聞き取れなかったようで、顔を近づけてくれる。

私が勇気を出して一歩踏み出せば、唇が触れてしまいそんな距離だ。

「振られちゃったけど。これからも友達で、居てくれるんですか？」

あの人は、いつもみたいに微笑んでくれる。

それで充分なのかな、などと私は思ってしまう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7043j/>

キスが無くても

2010年11月16日10時09分発行